

桑の実採取用品種の地域適応性

福島県農業試験場梁川支場
平成16年度福島県農業試験場試験成績概要

1 部門名

蚕糸―その他―品種
分類コード 09-99-01000000

2 担当者

矢内正見・野木照修

3 要旨

桑の実採取用品種9品種「カタネオ」、「フィカス」、「カナダ産桑A」、「米国13号」、「ミラン5号」、「御所撰」、「剣持」、「富陽桑」、「一ノ瀬」の本県における栽培適応性について検討した。

- (1) 着果数は「カタネオ」、「米国13号」、「富陽桑」がきわめて多く、次いで「フィカス」、「カナダ産桑A」、「ミラン5号」が多かった。
- (2) 収量は「カタネオ」、「フィカス」、「カナダ産桑A」、「米国13号」、「ミラン5号」が多収性であった。
- (3) 果実の大きさは「一ノ瀬」に比べ「カナダ産桑A」が最も大きく、次いで「フィカス」、「カタネオ」、「ミラン5号」であった。
- (4) 糖度は「一ノ瀬」に比べ「富陽桑」、「剣持」は高かったが、他の品種は「一ノ瀬」と同等か低かった。
- (5) 「富陽桑」は着果数が多く多収性で糖度も高いが、果実が小さくて果皮は光沢がなく、鳥や昆虫による果実被害が多く採取には適さないと思われた。

以上のことから、多収性で栽培しやすく食用としての桑の実採取に適する品種は、「カタネオ」、「フィカス」、「カナダ産桑A」、「米国13号」、「ミラン5号」と考えられる。

4 その他の資料等

なし